CA92276-8115-01

SCSI アレイコントローラカード PG-142E / PGB142E 及び PG-142E3 / PGB142E3 / PGB142E3B をご使用にあたり

このたびは、弊社の SCSI アレイコントローラカードをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本書は、『SCSI アレイコントローラカード PG-142E（MegaRAID SCSI 320-2）取扱説明書』と『SCSI アレイコントローラカード PG-142E3（MegaRAID SCSI 320-2）取扱説明書』の記述を補足しております。大変お手数ですが、事前に必ずお読みいただきます様お願い致します。

2007 年 12 月

富士通株式会社

1. RAID 管理ツールのHDDステータス表示と HDD 故障LED表示の不一致について

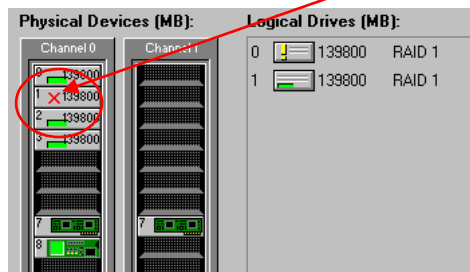
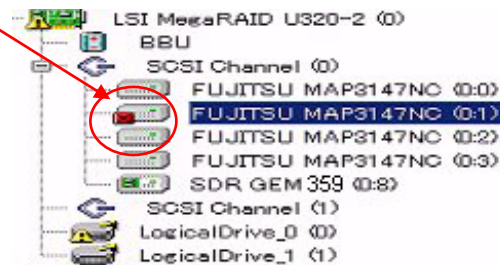
PG-142E3 をハードディスクキャビネット PRIMERGY SX30 接続用としてご使用になる構成において、RAID 管理ツール上の HDD ステータス表示と HDD 故障 LED 表示に以下の様に不一致の発生する場合があります。

RAID 管理ツール上の HDD ステータス表示：Offline

Global Array Manager ご使用の場合

Physical Devices (MB):
Channel 0
Channel 1
139800
139800
139800
139800
Logical Drives (MB):
0 139800 RAID 1
1 139800 RAID 1

ServerView RAID ご使用の場合

LSI MegaRAID U320-2 (0)
BBU
SCSI Channel (0)
FUJITSU MAP3147NC (0:0)
FUJITSU MAP3147NC (0:1)
FUJITSU MAP3147NC (0:2)
FUJITSU MAP3147NC (0:3)
SDR GEM 359 (0:8)
SCSI Channel (1)
LogicalDrive_0 (0)
LogicalDrive_1 (1)

該当 HDD 故障 LED 表示：消灯

このような表示の不一致が発生した場合は冗長化されていない部品(PG-142E3,ケーブル等)に故障の発生している可能性がありますので、修理相談窓口までご連絡ください。

表示の不一致が発生することを防ぐために：

サーバ本体のシステム BIOS にて PG-142E3 を搭載している PCI スロットのうちのひとつを「Option ROM Scan = Enable」に設定変更してください。サーバ本体のシステム BIOS 設定手順はサーバ本体添付の取扱説明書を参照してください。

　また、PRIMERGY RX300 S3 をシステム BIOSV1.12 でご使用の場合、本カードを搭載するときには、スロット Slot5 も同時に「Option ROM Scan」設定を「Enable」としてください。

サーバ本体のシステム BIOS 設定手順はサーバ本体添付の取扱説明書を参照してください

1) 管理ツールを参照し HDD に異常が発生していないことを確認してください。万一異常が発生している場合は以降の設定を実行せず修理相談窓口までご連絡ください。
2) サーバ本体のシステム BIOS Setup Utility より PG-142E3 を搭載している PCI スロットのうちのひとつ以上が「Option ROM Scan = Enable」に設定されていることを確認してください。既に設定されている場合、設定変更は不要です。
3) PG-142E3 を搭載している PCI スロットが全て「Option ROM Scan = Disable」に設定されている場合は、PG-142E3 を搭載している PCI スロットのうち最若番の PCI スロットについて「Option ROM Scan = Enable」に設定変更してください。

2. WebBIOS のプロパティの初期設定値について

3.3.1 項のアレイコントローラカードのプロパティの設定値と 3.3.2 項の画面表示につきまして、取扱説明書と設定表現および設定値の画面表示が異なる部分があります。
謹んで補足させて頂きます。なお、実際の動作は変わりませんので、設定変更は不要です。

プロパティ	パラメータ	通常設定値	意味	ファーム版数	
Adapter Properties	BIOS Stops on Error	Off (出荷時)	無停止	1F30 1FJ0 1F38	旧 ↓
Adapter Properties	BIOS Continues on Error	On(出荷時)	無停止	1F46	新
起動時に構成情報エラーを検出した場合、ファーム版数に係わらず、POST 停止せず継続する設定です。					

ファーム版数を確認する方法(画面は 1F46 の場合)

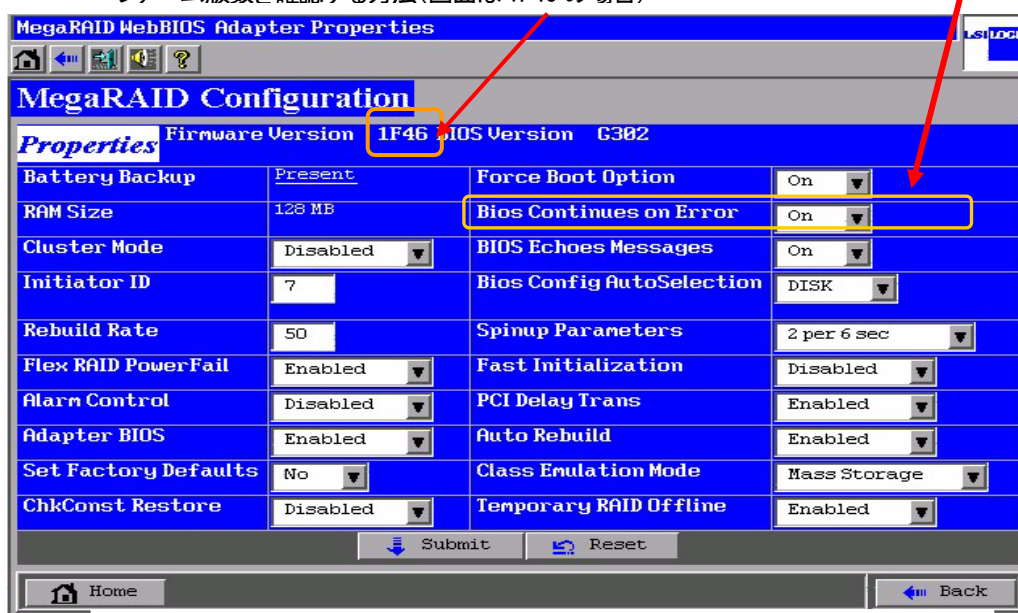



図1.WebBIOS によるファームウェア版数の確認と表示相違点

3.. RAID10 の作成手順について（本項の対象は PG-142E/PGB142E のみです）

ドキュメント&ツール CD (L)V1.2L10 に収録されている PG-142E 取扱説明書及び「RAID10 の作成方法について」につきまして、ファームウェアの版数によって、画面の表示及び作成手順に異なる部分があります。新ファーム（1F46）にて RAID10 を作成する場合は、取扱説明書 P.39 手順 5～10／製品添付文書 P4. 手順 6～11 の「Logical drive definition」画面（図 2）と異なり、図 3 のとおり手順が簡略化されていますのでご注意ください。

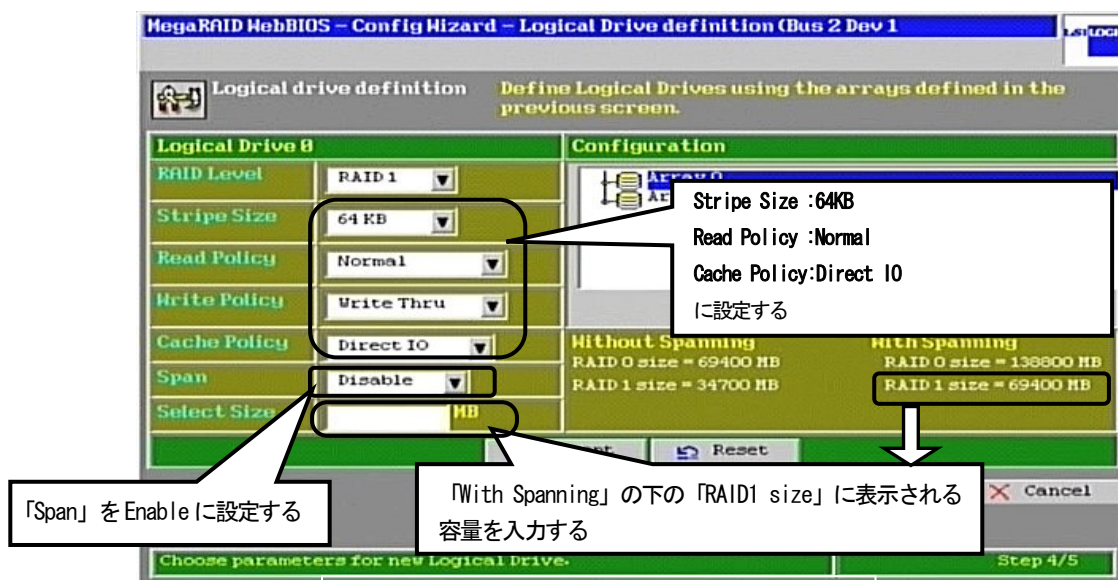



図2.旧ファーム版数 **1F30 / 1FJ0** の場合

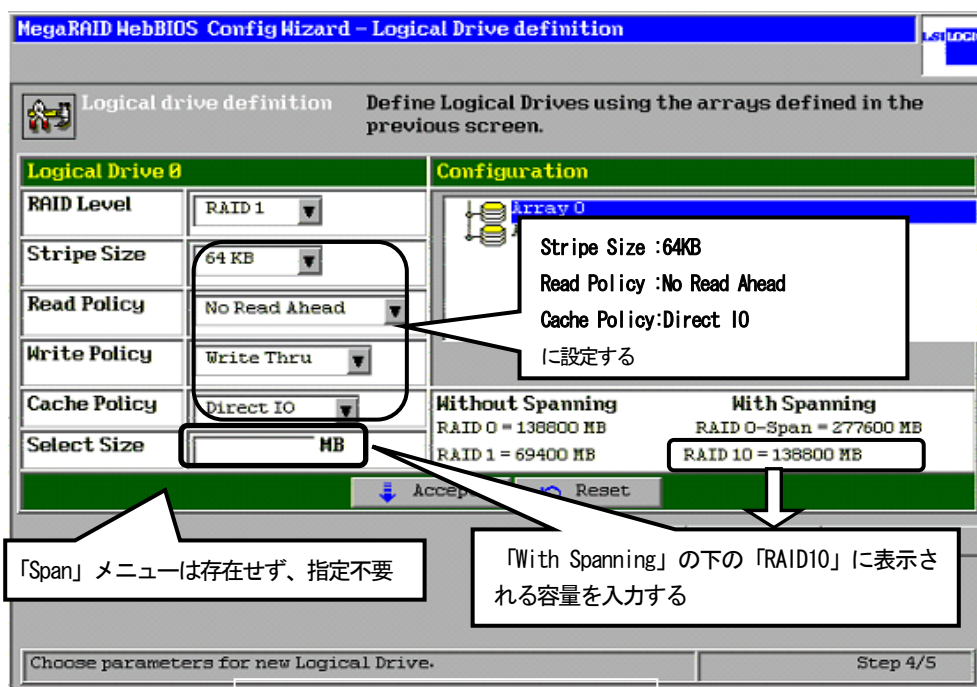



図3.新ファーム版数 **1F46** の場合

CA92276-8115-01

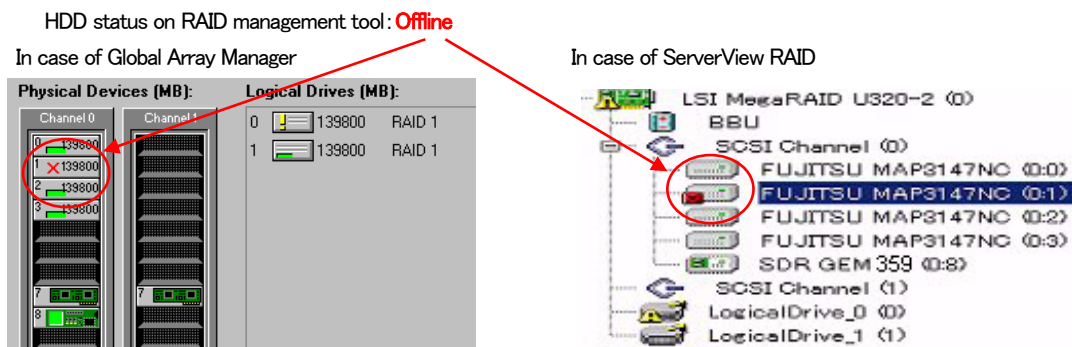
Additional Notes on Use of SCSI Array Controller PG-142E3 / PGB142E3 / PGB142E3B PG-142E / PGB142E

Thank you for purchasing the PRIMERGY products. This document provides additional explanations for the MegaRAID User's Guide of PG-142E/PG-142E3（MegaRAID SCSI 320-2） that is supplied with this product. Read this document before you start using this product.

DEC. 2007. Fujitsu Limited

1. Updating System BIOS for addition of PG-142E3

It is recommended that System BIOS is set "Option ROM SCAN=Enable" of PG-142E3, because PG-142E3 cannot detect a part of hardware error on POST.

Like described following fig., It's different from HDD fail LED State in a result of Global Array Manager, ServerView RAID.

Target fail HDD LED : turn off

<For solution>

Please set System BIOS to "Option ROM SCAN=Enable" of PG-142E3, If it is "Option ROM SCAN=Disabled".

Please set System BIOS to "Option ROM SCAN=Enable" on 5Slot, If you used RX300 S3 on System BIOS1.12.

2. Adapter Properties value on WebBIOS.

Properties	Parameter	Default setting	Meaning	Firmware Rev.	
Adapter Properties	BIOS Stops on Error	Off	Non Stops	1F30 1FJ0 1F38	↓
Adapter Properties	BIOS Continues on Error	On	Continues	1F46	New

Screen Shot for WebBIOS （In case of firmware :1F46 ）

Fig1. Screen Shot for WebBIOS

3.　How to create a RAID10 logical drive（difference by Firmware ）

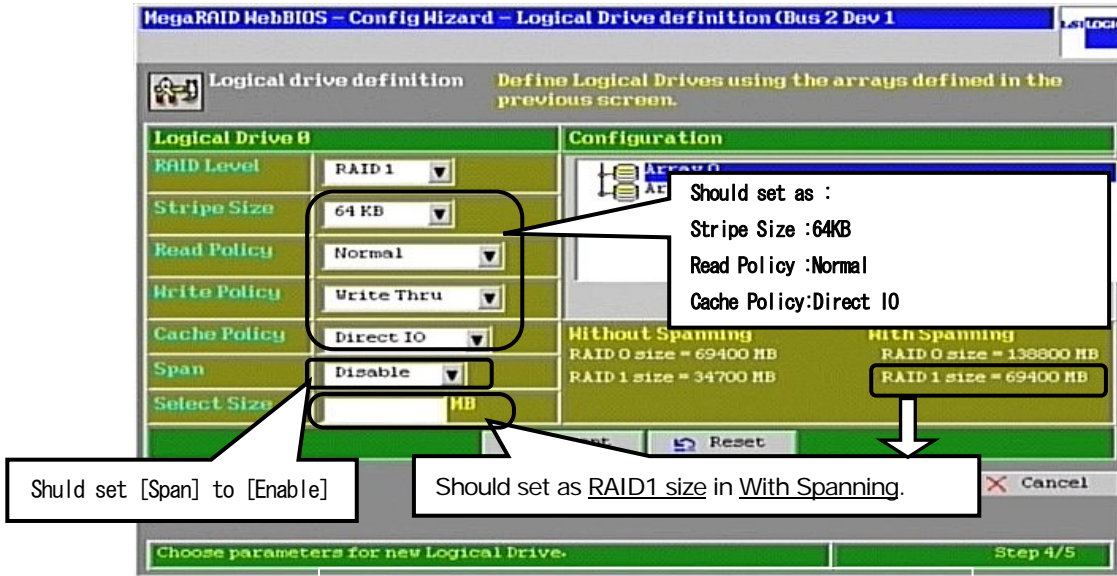



Fig2　WebBIOS in case of FW:1F30 or 1FJ0

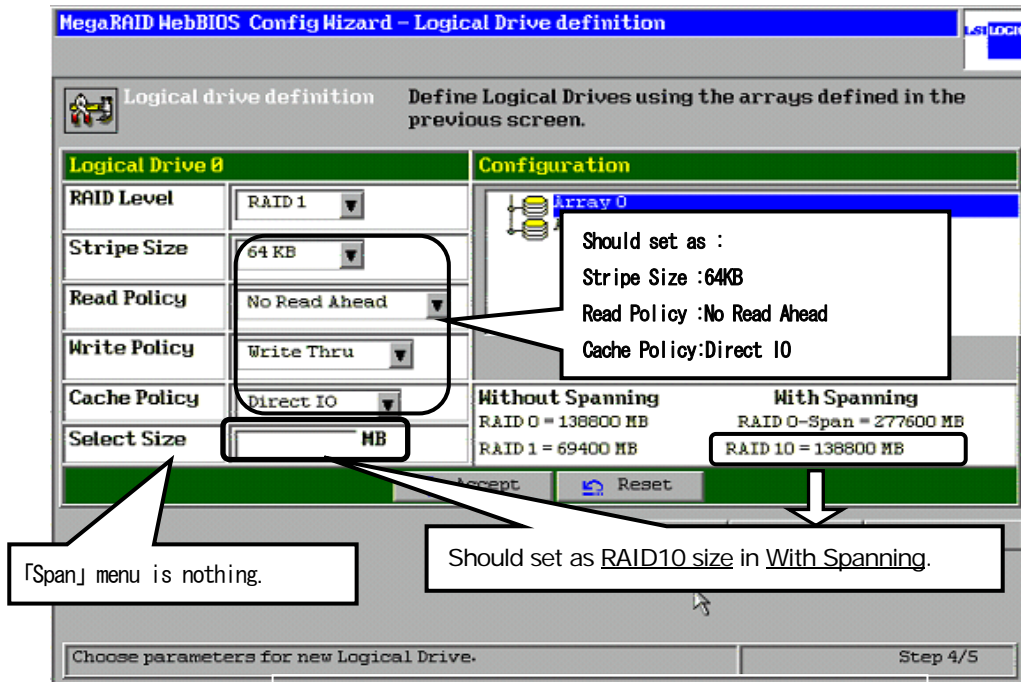



Fig3. WebBIOS in case of FW:1F38 or 1F46